

編集後記

7月中旬以降、新型コロナ患者の新規感染者数が、都市部だけでなく全国で急増し、各自治体からは続々と各種自粛要請が発せられてきています。本来ですと東京オリンピックが開催されているはずでしたし、例年ですと夏休み、そして秋の学会シーズンが間もなく始まる時期ですが、今年は様変わりです。

これからの学会はどうなるのでしょうか。4月の日眼は急遽のWeb開催となりましたが、そこでの経験と得たものは大きいと思います。聴きたいところは何度でも聴け、時間をかけず自宅からでも好きなときに、しかも交通費やホテル代の負担なしで講演を視聴できるメリットは大きいと感じました。もちろん質疑応答を容易にできるようにしたり、視聴しやすいソフトウェアの開発など、まだまだ課題はありますが、これからの学会開催のあり方を大きく変えることになったはずです。必要性が叫ばれていたにもかかわらず一向に進まなかったテレワークなど、コロナ禍の中で一

気に進んだ生活スタイルの変化があります。講演会や学会に関しても、Webのメリット、会場に集合するメリットの両方を生かせる学会作りとなるはずですが、ただ、Web会議でよく顔を合わせていても、そのあとにできるはずの情報交換、特に食事をしながらの話ができないのは寂しい限りです。講演会や学会においても、懇親の場は重要なものでした。

今回の特集は、「Imagingの進歩と神経眼科疾患」です。どのように撮影オーダーを出したらよいのか？ OCTやLSFGをどう使いこなしたらよいのか？ どのように画像所見を読んだらよいのか？ さらにNeuroimagingまで、充実した内容です。そして、綜説2篇、「機器・薬剤紹介」と「手術のコツとトラブルシューティング」の連載と内容豊富な『眼科』になっています。是非お役立てください。

(飯田知弘・記)

編集：富田剛司・坪田一男・後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均
編集顧問：所 敬・小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・三村 治・飯島裕幸

「眼科」第62巻第8号8月号

2020年8月5日発行（毎月1回5日発行）

定価（本体2,800円＋税）

年間講読料金 定価（本体42,100円＋税）

〔年間13冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

Tel 03 (3811) 7165 [編集室直通]

Tel 03 (3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

振替口座 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03 (3622) 6161

広告申込先 福田商店 Tel 06 (6941) 5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、e-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。